

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

協議会名: 東京都離島航空路地域協議会

評価対象事業名: 離島航空路における地域公共交通確保維持事業(離島航空路運営費等補助事業)

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
全日本空輸株式会社	羽田～八丈島間を1日3往復運航	<ul style="list-style-type: none"> ・旅行代理店販売の促進強化を図っている。 ・島民割引(アイキップ)を導入し島民の利便性の向上に努めている。 ・運航方式の変更(RNAV方式)により最低気象条件を緩和し就航率の向上に努めている。 	A 天候等による欠航はあったものの、事業は概ね適切に実施された。	A H29.4～H30.3までの計画運航回数2,190回に対して、H29.4～H29.11までの実運航回数は1,334回であった。欠航は合計144回であり、全て天候不良による欠航である。	就航率の維持及び冬期等の低需要期の集客対策を図る。(特定有人国境離島法に基づく運賃低廉化事業の導入)

補助対象事業者名

全日本空輸株式会社

航空路名

羽田～八丈島路線

事業の概要

● 羽田～八丈島路線の通年運航

【運航状況】 3便/日

【使用機材】 A320 (166人乗り) ジェット
B737-500 (126人乗り) B737-700 (120人乗り)
B737-800 (166/167乗り) ジェット

【利用者数】 H28.年度 181,996人 (H27年度 172,507人)

羽田	八丈島	八丈島	羽田
発時刻	着時刻	発時刻	着時刻
7:35	8:30	9:05	10:00
12:10	13:05	14:05	15:00
15:50	16:45	17:20	18:15

機種	登録番号	登録年月日	座席数	種別
A320	JA8396	H25.4.5	166	ジェット
B737-500	JA8500	H25.4.5	126	ジェット
B737-700	JA02AN	H18.2.2	120	ジェット
B737-800	JA51AN	H25.4.5	167	ジェット

経緯・現況

【経緯】 S.30 羽田～八丈島路線開設

【公共交通の現況】

- 八丈島と本土を結ぶ唯一の航空路線 (55分)
- 代替交通機関 (船舶) 竹芝～八丈島 (10時間20分)

【東京都負担額】 平成29年度 116,955,925円
(平成28年度 103,463,075円)

計画・目標(Plan)

人口減少や景気低迷の影響を受け、旅客数が減少傾向にあり、航空会社の努力だけでは維持困難となっている路線を、安定して維持・存続させる。

計画等への取組み(Do)

離島航空路確保維持計画に基づき、路線の維持・存続を図った。

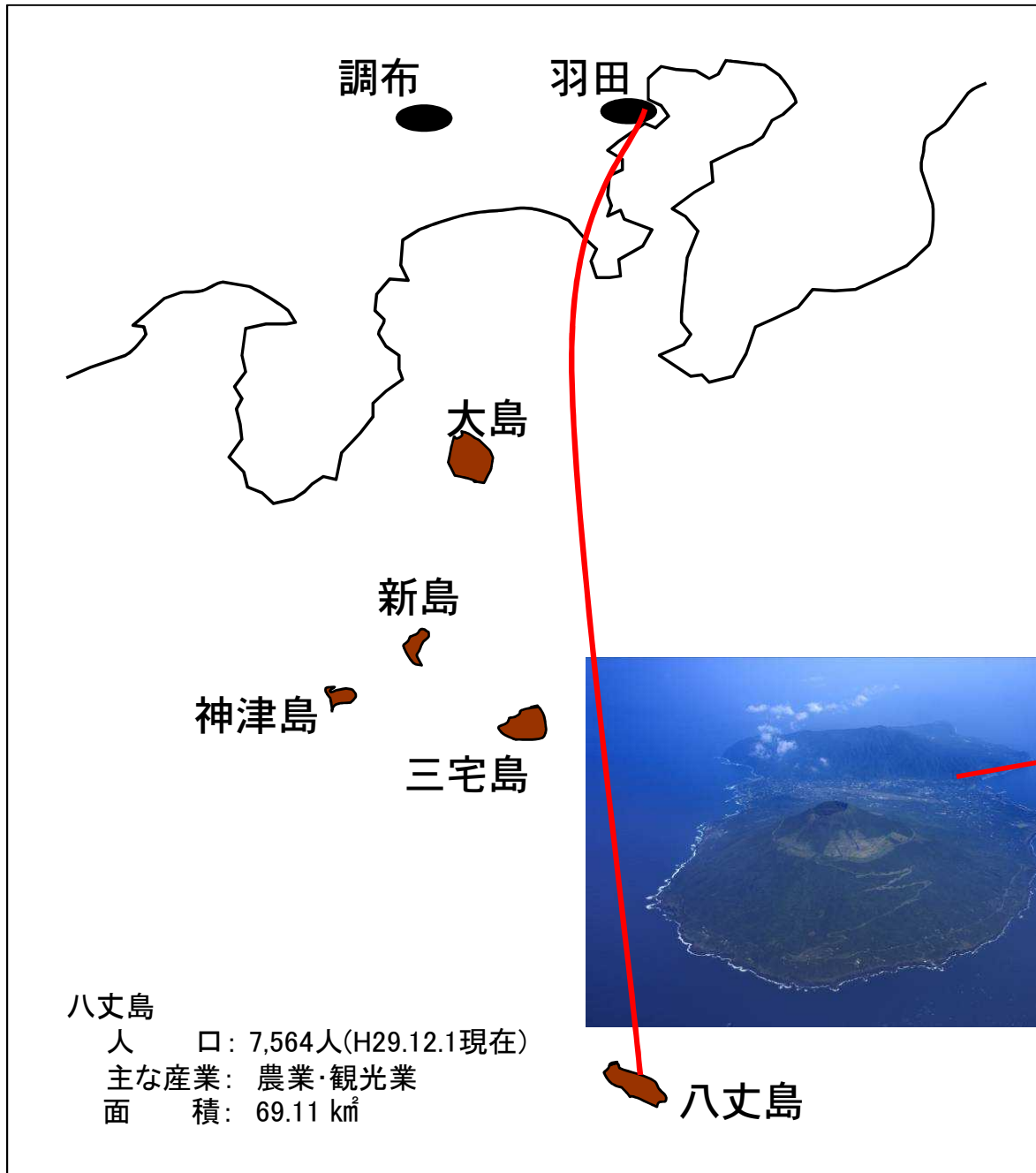
効果、達成状況(Check)

運航者の費用負担を一部低減させることができた。

今後の課題、改善点(Action)

就航率の維持及び冬期等の低需要期の集客対策を図る。

事業実施区域



A320 (166人乗り)



八丈島空港

設置管理者：東京都
滑走路：2,000m×45m
供用開始：昭和37年5月1日
運用時間：8:00～18:00

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

協議会名: 東京都離島航空路地域協議会

評価対象事業名: 離島航空路における地域公共交通確保維持事業(離島航空路運営費等補助事業)

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
新中央航空株式会社	調布～神津島間を1日3往復運航	大沢コミュニティ祭りに参加し、調布飛行場の周知と伊豆諸島への離島航空路線のPR活動を行い集客に努めた	A 天候や機材繰りなどによる欠航はあったものの、事業は概ね適切に実施された。	A H29.4～H30.3までの目標運航回数2,270回に対して、H29.4～H29.11までの実績は1,265回であった。目標を達成できなかった理由は、天候不良154回、機材故障3回、機材繰り39回、訓練・審査2回、その他8回である。	就航率の維持及び搭乗率の向上を図る。
新中央航空株式会社	調布～新島間を1日4往復運航	大沢コミュニティ祭りに参加し、調布飛行場の周知と伊豆諸島への離島航空路線のPR活動を行い集客に努めた	A 天候や機材繰りなどによる欠航はあったものの、事業は概ね適切に実施された。	A H29.4～H30.3までの目標運航回数2,920回に対して、H29.4～H29.11までの実績は1,775回であった。目標を達成できなかった理由は、天候不良87回、機材故障4回、機材繰り34回、訓練・審査2回、その他4回である。	就航率の維持及び搭乗率の向上を図る。
新中央航空株式会社	調布～三宅島間を1日3往復運航	大沢コミュニティ祭りに参加し、調布飛行場の周知と伊豆諸島への離島航空路線のPR活動を行い集客に努めた	A 天候や、機材繰りなどによる欠航はあったものの、事業は概ね適切に実施された。	A H29.4～H30.3までの目標運航回数2,270回に対して、H29.4～H29.11までの実績は1,362回であった。目標を達成できなかった理由は、天候不良105回、火山ガス0回、機材故障4回、機材繰り36回、訓練・審査0回、その他6回である。	就航率の維持及び搭乗率の向上を図る。 (特定有人国境法に基づく運賃低廉化事業の導入)
新中央航空株式会社	調布～大島間を1日3往復運航	大沢コミュニティ祭りに参加し、調布飛行場の周知と伊豆諸島への離島航空路線のPR活動を行い集客に努めた	A 天候や機材繰りなどによる欠航はあったものの、事業は概ね適切に実施された。	A H29.4～H30.3までの目標運航回数2,270回に対して、H29.4～H29.11までの実績は1,314回であった。目標を達成できなかった理由は、天候不良102回、機材故障7回、機材繰り46回、訓練・審査2回、その他13回である。	就航率の維持及び搭乗率の向上を図る。

補助対象事業者名

新中央航空株式会社

航空路名

調布～神津島路線

事業の概要

● 調布～神津島路線の通年運航

【運航状況】 3便/日

【使用機材】 Dornier 228-212型（19人乗）プロペラ機

【利用者数】 H28年度21,627人（H27年度20,527人）

調布 発時刻	神津島 着時刻	神津島 発時刻	調布 着時刻
8:45	9:30	10:00	10:45
11:40	12:25	13:15	14:00
14:05	14:50	15:15	16:00

機 種	登録番号	登録年月日	座席数	種 別
Dornier 228-212型	JA31CA	H12.03.01	19	プロペラ
Dornier 228-212型	JA32CA	H14.10.10	19	プロペラ
Dornier 228-212型	JA33CA	H18.10.24	19	プロペラ
Dornier 228-212型	JA34CA	H22.12.13	19	プロペラ
Dornier 228-212型	JA35CA	H26.01.31	19	プロペラ

経緯・現況

【経緯】 H4.7.2 調布～神津島路線開設

【公共交通の現況】

- 神津島と本土を結ぶ唯一の航空路線（45分）
- 代替交通機関（船舶）竹芝～神津島（3時間40分）

【東京都負担額】 平成29年度 40,032,356円
（平成28年度 32,718,500円）

計画・目標(Plan)

人口減少や景気低迷の影響を受け、旅客数が頭打ちの状態にあり、航空会社の努力だけでは維持困難となっている路線を、安定して維持させる。

計画等への取組み(Do)

離島航空路確保維持計画に基づき、路線の維持・存続を図った。

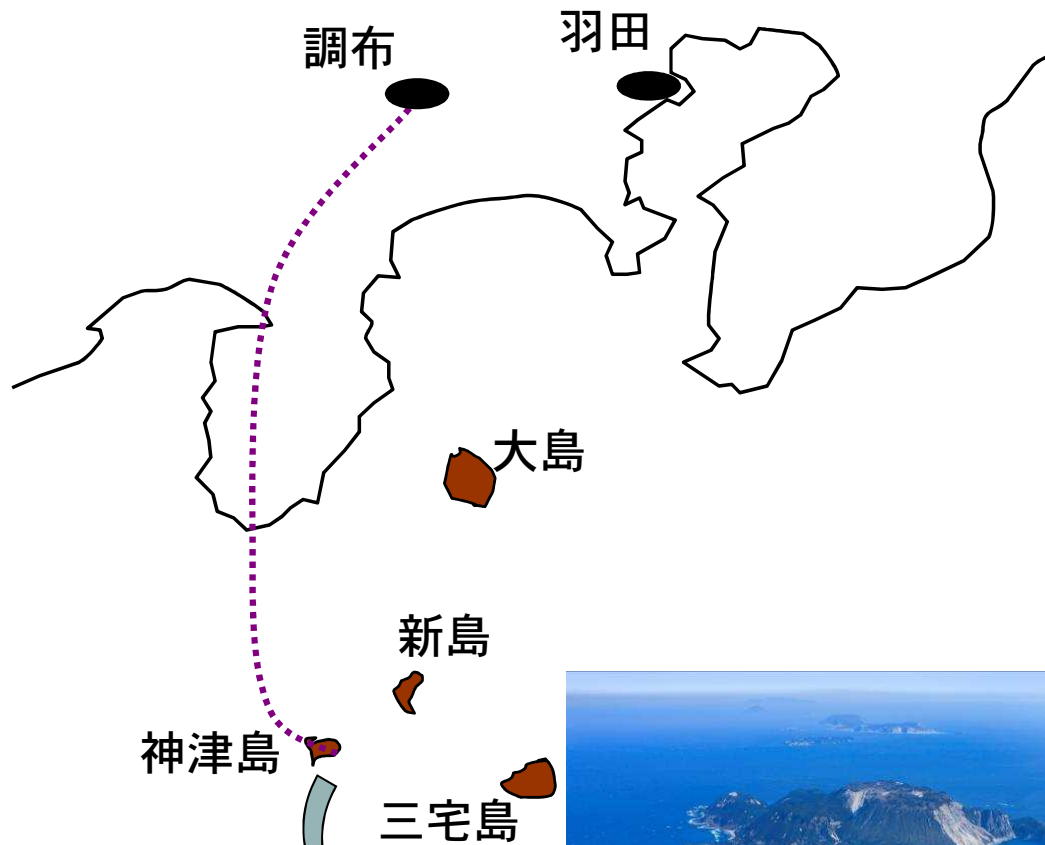
効果、達成状況(Check)

運航者の費用負担を減少させることにより、当該路線からの撤退を回避できた。

今後の課題、改善点(Action)

就航路の維持及び集客対策を図り搭乗率を向上させる。

事業実施区域



神津島

人口：1,987人(H29.12.1現在)
主な産業：漁業・農業・観光業
面積：18.58km²



八丈島



Dornier 228-212型(19人乗り)



神津島空港

設置管理者：東京都
滑走路：800m×25m
供用開始：平成4年7月1日
運用時間：8:30～17:15

補助対象事業者名

新中央航空株式会社

航空路名

調布～新島路線

事業の概要

- 調布～新島路線の通年運航
 - 【運航状況】 4便/日
 - 【使用機材】 Dornier 228-212型（19人乗）プロペラ機
 - 【利用者数】 H28年度32,534人（H27年度33,159人）

調布 発時刻	新島 着時刻	新島 発時刻	調布 着時刻
8:30	9:10	9:35	10:15
10:50	11:30	11:50	12:30
12:45	13:25	13:45	14:25
14:20	15:00	15:20	16:00

機 種	登録番号	登録年月日	座席数	種 別
Dornier 228-212型	JA31CA	H12.03.01	19	プロペラ
Dornier 228-212型	JA32CA	H14.10.10	19	プロペラ
Dornier 228-212型	JA33CA	H18.10.24	19	プロペラ
Dornier 228-212型	JA34CA	H22.12.13	19	プロペラ
Dornier 228-212型	JA35CA	H26.01.31	19	プロペラ

経緯・現況

【経緯】 S54.2.1 調布～新島路線開設

【公共交通の現況】

- 新島と本土を結ぶ唯一の航空路線（40分）
- 代替交通機関（船舶）竹芝～新島（2時間50分）

【東京都負担額】 平成29年度 5,985,500円
 （平成28年度 14,696,000円）

計画・目標(Plan)

人口減少や景気低迷の影響を受け、旅客数が頭打ちの状態にあり、航空会社の努力だけでは維持困難となっている路線を、安定して維持させる。

計画等への取組み(Do)

離島航空路確保維持計画に基づき、路線の維持・存続を図った。

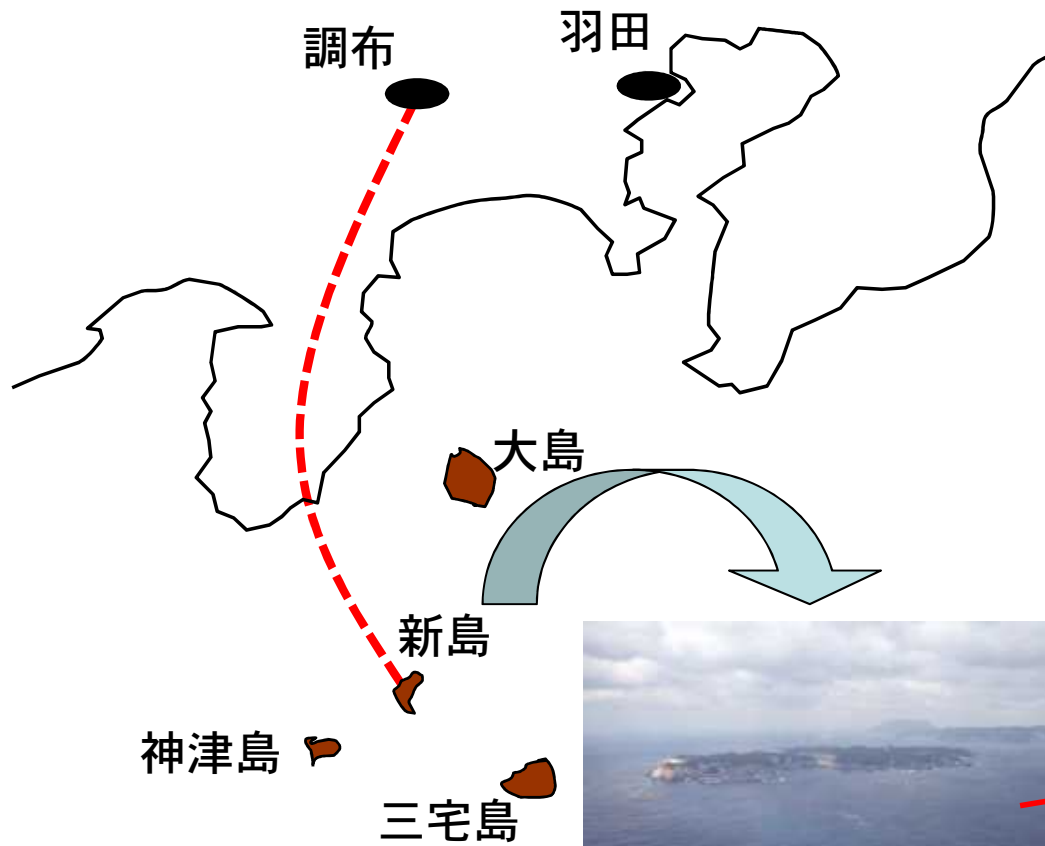
効果、達成状況(Check)

運航者の費用負担を減少させることにより、当該路線からの撤退を回避できた。

今後の課題、改善点(Action)

就航路の維持及び集客対策を図り搭乗率を向上させる。

事業実施区域



Dornier 228-212型(19人乗り)



新島空港

設置管理者：東京都
滑走路：800m×25m
供用開始：昭和62年7月2日
運用時間：8:30～17:15

新島

人口：2,723人(H29.12.1現在)
主な産業：漁業・農業・コーガ石事業
面積：22.97km²

八丈島

補助対象事業者名

新中央航空株式会社

航空路名

調布～三宅島路線

事業の概要

- 調布～三宅島路線の通年運航
 - 【運航状況】 3便/日
 - 【使用機材】 Dornier 228-212型（19人乗）プロペラ機
 - 【利用者数】 H28年度22,977人（H27年度22,931人）

調布	三宅島	三宅島	調布
発時刻	着時刻	発時刻	着時刻
9:15	10:05	10:30	11:20
11:10	12:00	12:45	13:35
13:45	14:35	15:00	15:50

機種	登録番号	登録年月日	座席数	種別
Dornier 228-212型	JA31CA	H12.03.01	19	プロペラ
Dornier 228-212型	JA32CA	H14.10.10	19	プロペラ
Dornier 228-212型	JA33CA	H18.10.24	19	プロペラ
Dornier 228-212型	JA34CA	H22.12.13	19	プロペラ
Dornier 228-212型	JA35CA	H26.01.31	19	プロペラ

経緯・現況

- 【経緯】 H26.4.2 調布～三宅島路線開設
- 【公共交通の現況】
 - 三宅島と本土を結ぶ唯一の航空路線（50分）
 - 代替交通機関（船舶）竹芝～三宅島（6時間）
- 【東京都負担額】 平成29年度 22,736,000円
（平成28年度 31,887,000円）

計画・目標(Plan)

人口減少や景気低迷の影響を受け、旅客数が頭打ちの状態にあり、航空会社の努力だけでは維持困難となっている路線を、安定して維持させる。

計画等への取組み(Do)

離島航空路確保維持計画に基づき、路線の維持・存続を図った。

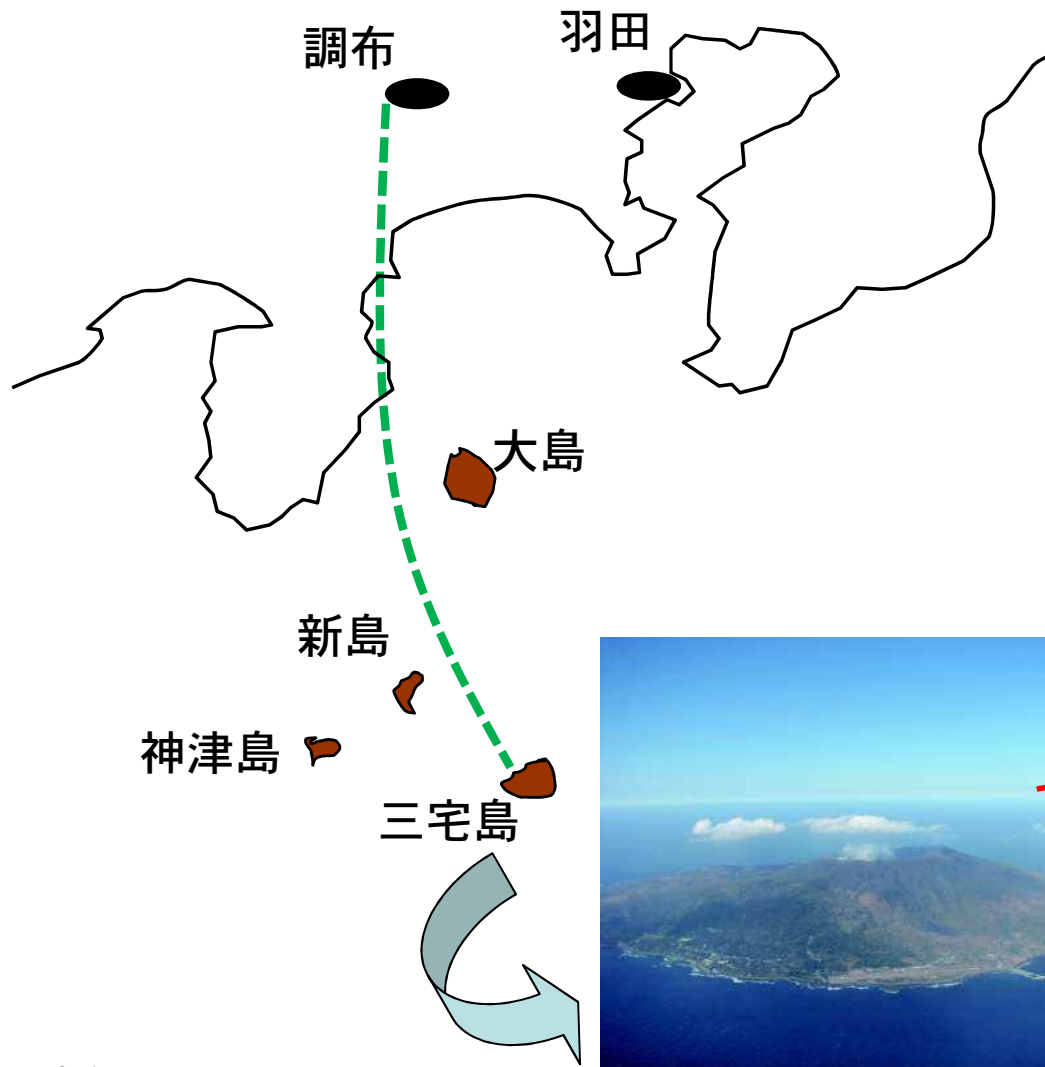
効果、達成状況(Check)

運航者の費用負担を減少させることにより、当該路線からの撤退を回避できた。

今後の課題、改善点(Action)

就航路の維持及び集客対策を図り搭乗率を向上させる。

事業実施区域



三宅島

人口：2,560人(H29.12.1現在)
主な産業：農業・林業・漁業・観光業
面積：55.27km²



八丈島



Dornier 228-212型(19人乗り)



三宅島空港

設置管理者：東京都
滑走路：1,200m×30m
供用開始：昭和41年3月1日
運用時間：9:00～17:15

補助対象事業者名

新中央航空株式会社

航空路名

調布～大島路線

事業の概要

- 調布～大島路線の通年運航
 - 【運航状況】 3便/日
 - 【使用機材】 Dornier 228-212型（19人乗）プロペラ機
 - 【利用者数】 H28年度19,035人（H27年度19,359人）

調布 発時刻	大島 着時刻	大島 発時刻	調布 着時刻
9:00	9:25	9:50	10:15
10:35	11:00	12:00	12:25
14:45	15:10	15:30	15:55

機 種	登録番号	登録年月日	座席数	種 別
Dornier 228-212型	JA31CA	H12.03.01	19	プロペラ
Dornier 228-212型	JA32CA	H14.10.10	19	プロペラ
Dornier 228-212型	JA33CA	H18.10.24	19	プロペラ
Dornier 228-212型	JA34CA	H22.12.13	19	プロペラ
Dornier 228-212型	JA35CA	H26.01.31	19	プロペラ

経緯・現況

- 【経緯】 S59.12.25 調布～大島路線開設
H27.10.25 離島航空路確保維持事業開始

【公共交通の現況】

- 大島と本土を結ぶ唯一の航空路線（25分）
- 代替交通機関（船舶）竹芝～大島（2時間20分）

【東京都負担額】 平成29年度 32,769,500円
（平成28年度 22,942,000円）

計画・目標(Plan)

人口減少や景気低迷の影響を受け、旅客数が頭打ちの状態にあり、航空会社の努力だけでは維持困難となっている路線を、安定して維持させる。

計画等への取組み(Do)

離島航空路確保維持計画に基づき、路線の維持・存続を図った。

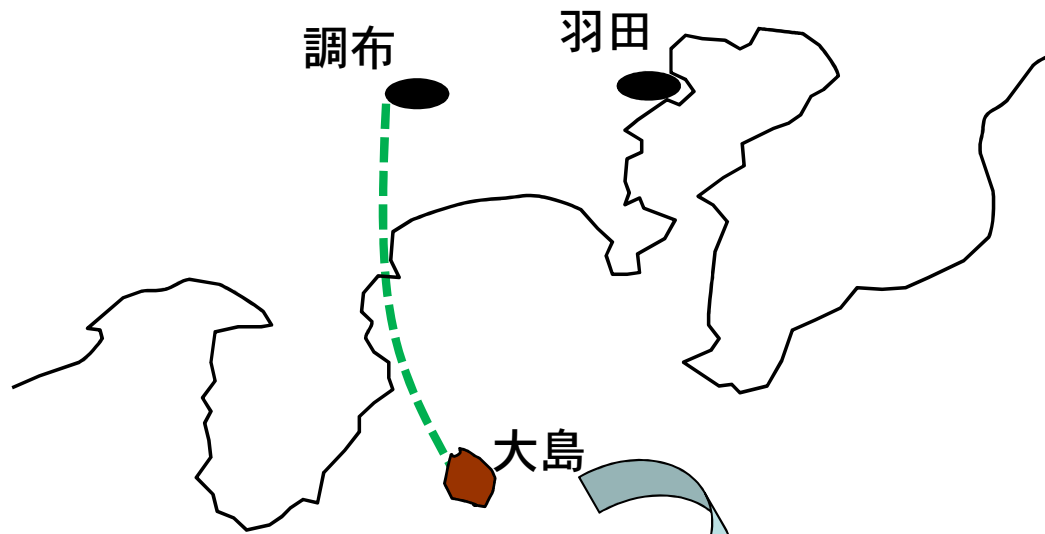
効果、達成状況(Check)

運航者の費用負担を減少させることにより、当該路線からの撤退を回避できた。

今後の課題、改善点(Action)

就航路の維持及び集客対策を図り搭乗率を向上させる。

事業実施区域



新島
神津島
三宅島



大島
人口：7,898人(H29.12.1現在)
主な産業：農業・漁業・観光業
面積：90.76km²

八丈島



Dornier 228-212型(19人乗り)



大島空港

設置管理者：東京都
滑走路：1,800m × 45m
供用開始：昭和39年6月15日
運用時間：8:30～16:30